

令和3年度 小浜市水道料金等制度審議会の概要

【水道事業】

主な項目とその内容

・小浜市水道事業の概要

昭和34年11月 上水道創設。最近では、平成31年4月に矢代区の給水を開始
給水人口や年間総配水量は減少傾向

・水道料金について

水道料金の算出方法：使用水量から基本料金と超過料金により計算

・水道料金改定の経緯

昭和34年の創設時から現行に至るまでの料金改定は6回
積算根拠は「料金原価＝給水収益」
「平成2年の改定」から現行の水道料金体系となる

・公営企業会計のしくみ

3つの財布（収益的収支・資本的収支・内部留保資金）を説明

・収支計画（収益的収支・資本的収支の実績と見込み）

過去5年間の実績と経営戦略に基く今後5年間の見込みを説明
収益的収支は、給水収益と減価償却費が緩やかな減少傾向で、純利益は横ばい
資本的収支は、収入から支出を差し引いた不足額が減少する見込み
（水道施設の更新計画が未反映のため）
現金ベースで今後5年間の見込みを見ると、同更新計画が未反映のため現金残高は
増加する
また、「企業債残高」が「現金残高」を上回っている状況

・答申について（経営状況のシミュレーション）

確保しておきたい現金預金を独自で設定
施設更新費を仮定し、現金預金を確保しながら企業債を抑制できるかの検証
→ 以上のことを踏まえ、「水道料金の据え置き」を提案し、承認された